

10月2日（木） “無角和牛もっとPR大作戦”～阿武町道の駅編～

5年生が、総合的な学習の時間の学びで実感した「無角和牛のよさ」を、山口県内外の方に“もっと”広めようと、無角和牛を販売している道の駅に出向いてPR大作戦を決行しました。今年度すでに給食で

2回、ひき肉カレーとステーキアッシュ（100%牛ひき肉で作るステーキ風の料理）のメニューで無角和牛を食べましたが、うまみが濃く、ヘルシーな赤身肉本来のジューシーさを楽しむことができ、とてもおいしかったです。この自信をもってお勧めできるふるさとの特産品を、まずは地元の阿武町道の駅でPRしました。今回の工夫は、手ごろな値段でおいしく利用できるこま切れ肉を使ったレシピを自分たちで考え、生産者の思いやSDGsとの関係も載せた、手作りパンフレットを作成したところです。



素敵なパンフレットができました!!



最初は緊張で表情も硬く、パンフレットを配るだけで精一杯の様子でしたが、徐々に声も出て、無角和牛の売り場を教えたり、おすすめレシピを紹介したりしていました。30分程度の活動の中で5・6パックは買ってもらえたようで、少し地域貢献ができ、子どもたちは活動の成果を実感していました。しかし、質問されて戸惑うこともあったとのことなので、今回の振り返りを次回、道の駅萩しーまーとでの活動に生かしてほしいと思います。



